



RI 会長：ステファニー A. アーチック

2620 地区ガバナー：小泉 久司

会長：佐々木 雄二 幹事：中村 将義 会場監督：原 英登

例会：毎週金曜日 19:00～20:00

グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中央区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006

E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2025年1月31日（金） 晴 第1685回例会 週報 NO. 23

司 会：成田裕之 会場監督補佐
点 鐘：佐々木 雄二 会長
ロータリーソング
「それでこそロータリー」
シェークハンドタイム

ゲスト

大同生命保険（株）浜松支社
吉村 真晴 様
戸塚 喜洋 様

会長挨拶



先週より人数が多くいるみたいで良かったなと思います。いつもこのよう人数がいますと、賑やかにできますので宜しくお願いします。かなり寒くなってきましたが、来週からまた寒さが厳しくなるようなので、体調を崩さないように気をつけてください。

My Rotary を見ていたところ、トランプ大統領の WHO 脱退宣言についての記事が載っていました。ロータリーは世界ポリオ根絶推進団体である WHO から USA が脱退しようとしていることに注意を払っています。ロータリーはポリオの撲滅を掲げて 1988 年以来励んでいて、今 99.9%まで現象しています。今後ともロータリーはこの活動を続けるとのことで、信念を貫いていきます。皆さんもご協力お願いします。

幹事報告



- ・配布資料・・・確定申告用領収書
抜粋のつづり
- ・回覧・・・ガバナー月信
Rotary 誌
カルガリーハット
- ・浜松ハーモニー RC のオープン
例会の案内が来ています。
- ・次週はかたるべ例会です。次年度 IM の説明がありますので、ぜひご出席ください。

スマイル

♪佐々木雄二さん、中村将義さん
本日は大同生命（株）吉村様による健康経営についての卓話となります。ウェルビーイングや健康経営は注目されている考えですのでとても楽しみにしています。



♪辻祥治さん

私は浜松西法人会の会長を務めています。大同生命さんには大変お世話になっております。本日は拓をありがとうございます。



♪鈴木とも子さん

2月22日に浜松磐田信用金庫の冠試合が浜松アリーナで行われます。1回指定席を2000円で販売しますので、ぜひお越しください。



「健康経営について」

進行：成田裕之職業奉仕委員長
☆大同生命保険 吉村 真晴 様



大同生命保険は税務三団体の一つである法人会の福利厚生制度を担当しています。

お手元に資料を配布しました。

まず全国法人会総連合が発行している冊子「ほうじん」新年号に掲載された健康経営について造詣の深い方の記事を紹介いたします。

昨今、「健康経営」という言葉をよく耳にされると思います。令和 5 年度より、法人会でも会員企業に健康経営を推進しています。

「健康」とは、「肉体的、精神的及び社会的に完全に良好な状態である」ことで、単に「病気がない」ということではありません。一般的に会社の経営者のかたは従業員の健康を経営の重要な要素と考えていると思いますが、従業員の健康がそのまま企業の業績・発展につながるのです。従業員が健康だと仕事のパフォーマンスが上がり、会社全体の業績も上がる。幸福度の高い職場になれば雰囲気も良くなり、離職率も下がる。さらに顧客や外部からの印象も良くなる。少子高齢化の時代、働き手が減り、人材難というのはどこの会社でも見られます。そのために健康経営を導入するという会社も増えています。日本の労働生産性は増えているように見えても、実は下がっています。そのため賃金アップには限りがあり、「仲間とのつながり」「仕事のやりがい」「自分の価値」などが重要視されてきます。従業員の幸福度を増やすことを会社で取り組んで頂きたいと思います。

もう一つ国の財政の問題もあります。ご存じのように国の医療費は右肩上がり。長い時間を過ごす職場で健康を呼びかけるのはとても重要です。経済産業省も職場に導入することを勧めています。

とはいえ、「従業員の数が少ないので、健康経営に取り組む意味があるのか？」という質問がありました。幸福感の向上には企業の大小は関係ありません。「初期費用のコストがかかりそうだ」と考える企業もあります。これについては後ほど説明致しますが、認定を受けるのにほぼお金はかかりません。最初は熱心に取り組んでもそのうちウヤムヤになりそうという心配に対しても、継続するためのいろいろな手法があります。

職場で過ごす時間は長いです。お互いに知恵を出し合って、職場の中で皆さんの幸福度向上に取り組んでいただきたいと思います。

☆戸塚 喜洋 様



健康経営に取り組むことについて、浜松市は協会けんぽ静岡支部と連携して地域企業をサポートしています。健康経営のメリットは職場の活性化で生産性が向上、企業イメージの向上、採用への応募者増加などで、離職率も低下します。離職率は全国平均 11.1%に対し、健康経営優良法人取得法人は 4.6%です。健康経営優良法人認定制度で認定を受けると社内外から社会的評価を得られます。具体的にはロゴマークを企業の PR に活用でき、政策金融融資制度の対象になります。市の公共調達などの加点、優遇措置も受けられます。因みに浜松市では 1951 社が健康宣言をし、うち 169 社が健康経営有料法人に認定されています。

認定にはまず、「健康宣言」から始めるとよいと思います。協会けんぽが企業の健診データを分析し、課題の「見える化」や取り組み内容の決定を手伝います。

健康経営に取り組むにあたっては、浜松市が経営セミナーや補助金の交付などのサポートを行っています。また、けんぽからも事例集や広報誌などの提供があります。どちらのサポートも無料です。優良法人認定を申請するには「健康経営優良法人認定事務局」のポータルサイト内に詳しい情報が集約されています。

☆吉村様

弊社は生命保険業をしており、常に人の募集をしています。以前はハローワークや HP からの求人応募が多かったのですが、最近はテレビ CM の影響が大きく、リクルートエージェントやビズリーチなどの人材紹介会社を経由してくる人が 8 割ほどです。社員一人を採用するのにかなり高額を要求されます。人の採用にものすごくコストがかかる時代になりました。

健康経営優良企業では間違いなく

離職率の低下が起こっています。認定の構造上、従業員の連帯感を高めるのです。採用の際も「従業員に優しい会社であることが国に認められている」ホワイト企業という印象になります。

具体的に認定を受けるには、まず加入保険者が実施する「健康宣言事業」に参加をします。これは簡単に認定が取れ、費用もかかりません。ですが、この県の認定を取らないと次に進めません。

次に 8 月下旬から 10 月中旬、国の認定制度に応募します。申請料は 16,500 円。認定期間は 1 年で毎年更新をします。この時に県の認定が必要になります。国の認定を受けることのメリットは先ほど申し上げましたが、このほか外国人従業員の在留審査が簡素化される特典もあります。

大同生命としては、この認定についてメール相談、オンライン相談などのサポートを無料でしています。

最後に健康サポートプログラムについて。健康経営優良法人の認定を受け続けるためには、年 1 回の健康診断だけでなく、会社が従業員の健康を支援する必要があります。健康診断の結果を Web で管理し、生活習慣病のある、または発症リスクのある従業員に健康促進し、健康増進を会社として取り組みます。この継続はなかなか難しいところがありますが、取り組み状況に応じてポイントを付けることでモチベーションを維持できます。

健康経営という考え方は今非常に普及しており、今後認定を受ける企業はますます増えることと思われます。

出席報告

発表：寺田 朋広 出席委員長

会員数	41名
出席者数	24名
出席算定会員数	33名
出席率	72. 73%

前々回出席者数
41名
前々回出席率
100%

